

河辺雄和商工会報 JANGO

2013.6.1 Vol. 31

秋田市 河辺雄和

平成25年度通常総会を開催 「芸術村かわべゆうわ構想」事業がスタート！



開会挨拶をする木村商工会長



来賓挨拶をする鈴木秋田地域振興局長



通常総会が行われた会場内 (プラザクリプトン)

平成25年度河辺雄和商工会の通常総会が、5月14日(火)、河辺「プラザクリプトン」を会場に開催され、委任状を含む182名の会員が出席した。

戸米川、種平支部の伊藤満さんの議長のもと、役員補充選任など第1号議案から第7号議案まで審議され、満場一致で全議案が承認可決された。

その後同会場で、ご来賓多数出席のもと、各種共済制度の感謝状贈呈式が行われた。

さいとう みつこ

割り箸書画 (秋田市在住)

平成21年度 河辺雄和商工会主催
「農商工連携JANGO塾」卒業生

割り箸を筆代わりに心のメッセージを描き伝える詩人。

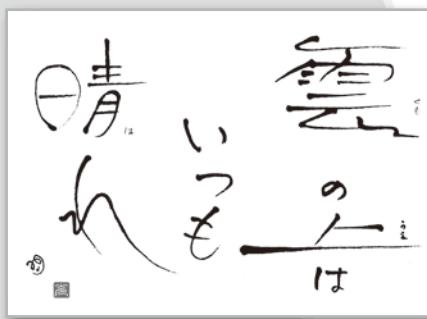
各種講演会やカウンセリング活動の他、県内の昔話や民話の研究、地域資源を活用した秋田弁の伝承等について、精力的に創作活動中。

(今回のメッセージ)

「雨雲がたとえ地上で雨を降らせたとしても、その雲の上はいつも太陽が燐燐と照り、いつでも晴れ渡っています。心も思考や意識によって曇ったり、晴れたりします。自然の営みの多くは四季折々の恵となります。」

(ハートメッセージ代表、
一般財団法人ミーノあきた理事長)

こころば 愛の心葉 メッセージ VII



CONTENTS

- P1 河辺雄和商工会「通常総会」
- P2 平成25年度商工会重点事項
新理事のご紹介
- P3 青年部・女性部だより
- P4 お知らせコーナー
- P5 平成25年度企画提案型事業の紹介
(新企画) 頑張ってま~す(わがまちの若者たち)
- P6 商工会の取り組み紹介
新任職員、求人コーディネーターの紹介

河辺雄和商工会「重点事項」

平成25年度河辺雄和商工会は、「地区内100%巡回」を実施することに、「人」「技」「食」の三位一体のまちづくりを推進させるために「芸術村かわべゆうわ構想プロジェクト」を立ち上げるなど、各種事業に取り組んでまいります。

頑張る企業・事業者の育成

- ⑤地区内100%巡回を実施します。
(目標..巡回1,500件)
- ⑥求人コーディネーターを設置し、求人の掘り起こしに努めます。
(目標..求人開拓60社、110人)
- ⑦ネットde記帳を活用し、企業の収益性等の向上を目指します。
(目標..60社)
- ⑧電子申告の普及促進を図ります。
(目標..70社)

元気のある地域づくりの推進

- ①利益創出のために集中支援します。(目標..3社)
- ②6次産業化を支援するため、推進委員会を設置、運営します。
- ③消費税引き上げへの対策を支援します。(目標..50件)
- ④マル経の活用を促進します。
(目標..9件)

議長

円滑に議事進行する伊藤満議長

- ④地区内ペレット工場と連携し、資源の保全と循環型社会の実現を支援します。
- ④バリコロ焼きを取り入れたメニューの商品化と、取扱店の拡大を図り、経済波及効果を目指します。(食)
(目標..交流人口3,500人)

感謝状の贈呈

平成25年度河辺雄和商工会通常総会において表彰されました。
～おめでとうございました～

商工貯蓄共済加入協力者

(有)齊藤産業 様
佐藤 隆二 様
加藤 文春 様
(有)まこと農産 様
(株)佐藤電機工業所 様

秋田県火災共済加入協力者

(有)瀧田養鶏場 様

秋田県商工共済加入協力者

荒屋 敷形口 哲正 兼五郎 様
尾田 様



感謝状を受領する
(有)齊藤産業社長の金末博さん(左)

安定した組織の確立

- ①雄和支所のあり方を検討します。
- ②会員の増強運動を実施します。
- ③人財育成と専門支援の能力を強化します。
- ④財政基盤の確立を図ります。



貴重な意見が出された通常総会

新規事業のご紹介

今年度、新しく取り組む事業は次のとおりです。

1. 地区内100%の巡回
2. 消費税引き上げに対する円滑な対応と周知
3. 商工会ホームページのリニューアル
4. 一部会(商業・工業・サービス業)一事業の実施
5. 「芸術村かわべゆうわ構想プロジェクト」の構築
6. 森林資源の保全と循環型社会実現のための支援

新役員のご紹介

理事1名欠員に伴う補充選任が行われました。

新理事 長谷部 仁さん

(戸米川・種平地区)
(任期は残任期間の2年間です)

青年部だより “自覚と覚悟を持ち、地域発展の先駆者となれ すべては、愛する秋田のために”



平成25年度「通常総会」開催

4月22日(月)「河辺ドライブイン」を会場に15名の部員が出席し開催されました。地域資源（大張野豚）を活用した「バリコロ焼き」のPRや経営に関する勉強会等の事業報告が承認されたほか、任期満了に伴い新役員が選任され、新体制のもと以下の重点事業が決定されました。

平成25年度重点事業

- ①部員加入促進運動の展開
- ②頑張る若手経営者の養成
 - ・経営者スキル習得のための勉強会開催
(金融・税務・経営革新等)
 - ・ICT活用によるビジネスチャンスの創出
(青年部HPのリニューアル)
- ③地域資源の活用並びにPR
 - ・地域資源（大張野豚）を活用した「バリコロ焼き」の普及・PR
- ④地域貢献 他



開会挨拶をする高橋青年部長



女性部だより “おもてなしの心で 地域に元気とにぎわいを！”



平成25年度「通常部員総会」開催

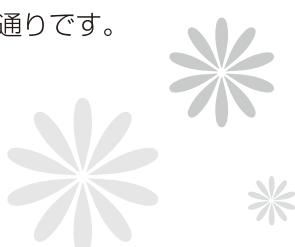
5月22日（水）午前11時より、「雄和サイクリングターミナル」にて平成25年度通常部員総会が開催されました。当日の出席者は27名（内委任出席者9名）で、平成24年度の事業報告・収支決算、平成25年度の事業計画・収支予算（案）が満場一致で承認決定されました。

総会終了後は、今年度着任した岡部亨主査、求人コーディネーターの佐々木茂氏を交えて歓迎懇親会が開催され、今年度の女性部活動への期待を胸に大いに盛り上りました。

女性部の今年度の重点事業は以下の通りです。

平成25年度重点事業

- ①仲間づくり運動の推進
- ②研修事業の実施
- ③地域振興事業の実施
 - （産学交流フェスティバル売店事業、おもてなし隊活動等）
- ④エコ活動の実施（エコキャップ回収運動：H25年度目標13,000個）
- ⑤奉仕活動事業の実施（地域内福祉施設への花の寄贈）
- ⑥交通安全推進運動の実施（新入学児童への手作りお守り寄贈等）



全議案満場一致で承認された会場内





記帳で
悩んでいませんか？

利用して
よかったです！

ネットde記帳

お声ご紹介

建設業

「加藤建材」

加藤 文春さん
(利用2年目)

平成24年からネットde記帳を利用し始めました。今まででは元帳の作成や経費の集計などは手計算でしたので、かなりの時間を費やしていました。特に決算や申告が心配でしたが、このシステムでは常に内容をチェックしながら元帳から申告書まで作成することができるので安心して利用することができます。最初は職員とともに試算表の確認から始まり、日計表の記入の仕方まで何度も教えてもらいました。また、操作の仕方や経費科目がわからず苦労しましたが、その都度商工会に確認することで、半年後からはスムーズに入力することができるようになりました。大変便利だったのは電話一本ですぐに問題を解決することができたことです。

今年度は、農業についてもこのシステムを利用するつもりでいます。今後は、ネットde記帳から出力された各種データを活用して昨年度と比較することで事業に役立てていければと考えています。



看板を持つ加藤文春さん

【事務局より】 ネットde記帳の新規利用事業所として、期首の試算表からお手伝いをさせていただきました。現金残高も管理徹底されているということで、大変助かります。今年度は年末調整のお手伝いもさせていただければと考えています。

商工会の「がん重点補償プラン」に『シンプル「がん」補償』が新設!!

会員皆様のニーズにお応えし、高血圧や糖尿病など既往症のある方でも加入できる『シンプル「がん」補償』が新設されました。

シンプル「がん」補償の特長

- 1)高血圧症、高脂血症、糖尿病等の既往症がある場合でも加入できる。
- 2)月額掛金額は、トータル「がん」補償と同一金額。
(シンプル「がん」プラン3,000円、シニアシンプル「がん」プラン6,000円)
- 3)がん以外の病気・けがの手術共済金・入院共済金、先進医療共済金は補償の対象外。
- 4)がん診断給付金 100万円(何度でも)※2回目以降条件あり
- 5)がん入院共済金 1日あたり10,000円(支払日数無制限)

商工会では今まで、血圧が高めで薬を飲んでいる方、糖尿病の治療をしている方などのがん重点補償加入についてはお断りをしておりましたが、このような方々のためのがん補償を新設いたしました。

新たに加入をお考えの方、他の保険会社から乗り換えをお考えの方ぜひ商工会へご連絡ください。

河辺雄和商工会は
平成24年度「がん重点補償」
純増累計口数ランキング
全国第1位を
獲得いたしました。



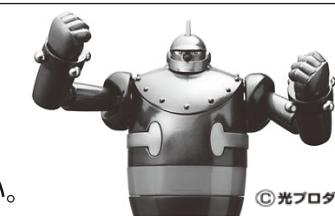
頑張る中小企業を応援します！

当協会では、低利な保証制度を多數用意しております。

※金利+保証料 県緊急 1.93%、マル市 2.45%

まずは、保証協会、最寄りの金融機関、商工会窓口までお気軽にご相談下さい。

TEL:018-863-9016 FAX:018-863-9010



秋田県信用保証協会

©光プロダクション

まるごと JANGO

7

自慢コーナー



代表

佐藤 三男さん

ています。佐伊商店ではプライベートブランド（PB）商品に力を入れており、現在のいち押し商品は、雄和左手子の湧水と雄和産の酒米で造った純米酒「純米雄和」です。純米雄和の今季の販売は4月から始まっており、毎年2、3ヶ月で完売する人気商品となっています。代表の佐藤三男さんはPB商品を通して、地域の味と魅力を全国へ発信したいと語っていました。



佐伊商店 所在地：秋田市雄和下黒瀬町屋敷89-2
TEL・FAX：018-886-2230
営業時間：6:00～21:00（年中無休）

バナフィショップ 所在地：秋田市雄和椿川字奥椿岱194-1
TEL・FAX：018-886-8039
営業時間：7:00～19:00
定休日：お盆・年末年始（詳しくはお問い合わせください）

平成25年度 企画提案型事業 新規事業「芸術村かわべゆうわ」構想プロジェクト ～「人」「技」「食」による三位一体のまちづくり～

1.事業立案の背景

本商工会は平成19年度の全国展開支援事業を皮切りに、特産品開発「食」に取り組んできた。中でも当青年部員、青年部OBを中心としてご当地グルメ「バリコロ焼き」をイベントで出店しており、好評を得ている。

また当地域には近年若手を中心とした和紙創作作家、陶芸家、画家、彫刻家等のアーティストたちが、自然豊かな河辺雄和に居を構え日夜芸術活動に奮闘している。

さらに当地域には、空の玄関である空港や、高速道路、国道、JRが2駅等アクセスも良いことから、県外の観光客の誘客のみならず、アーティストたちの誘致にも重点を置き、地域課題とされる空き店舗や空き家をアトリエとしての利活用も視野に入れたい。こうしたことから平成25年度は今までの成果品の「食」に加え、「人」「技」の三位一体型の事業を展開し、「芸術村かわべゆうわ」構築のためのステップとしたい。

2.事業目的

当地域に点在する極上地域資源「人」「技」「食」をブランド化として確立させるため、広く地域内外へ普及していくことを狙いとする。

「人」が創造する「技（アート）」の魅力で域内への観光客を誘導し、「食」においても満喫してもらうことにより交流人口の活性化を図りたい。

3.目的達成のための具体的方法

①極上資源【芸術「人」「技】のブランド化計画

- (1)アーティストたちの人・技を遊覧できる「芸術村かわべゆうわ」ガイドブックの作成
- (2)アーティストたちの作品展示コーナーの設置
- (3)芸術に係る人材のネットワーク化を構築し、共同イベントを実施する
- (4)空き店舗や空き家の調査を実施
- (5)県内外のアーティスト、または公立美術大学生・卒業生をターゲットとし、空き店舗や空き家への誘致を促進

②極上資源【「食」（バリコロ焼き）】のブランド化計画

- (1)各飲食店で「バリコロ」の名を入れたオリジナルメニュー開発
- (2)開発されたオリジナル新メニューのお披露目会（試食＆発表会）
- (3)オリジナルメニューPRのためのイベントの実施

募集中 空き店舗・空き家情報

河辺雄和地区内で芸術家たちのアトリエとして活用できる物件をご紹介下さい

新企画

頑張ってま～す！ わがまちの若者たち①

有限会社 工藤畜産 専務取締役 工藤 太一さん
秋田市河辺大張野字水口沢212-2 TEL 018-882-5515

養豚業に励んでいる「豚の飼育マイスター」であり地元の活性化のためには常に努力を惜しまない本会青年部の副部長です。

人との出会いを大切に～野球で培った感性を活かして～

小・中・高と野球部に所属。卒業後は社会人野球のプリンスホテルに入部し、ピッチャーとして活躍され平成20年3月に家業を継ぐため帰郷されました。

大張野豚～極上なるブランド化確立への挑戦～

太平山の懷に抱かれた澄んだ空気と豊かな土壌、ミネラル豊富な地下水を与えられ大張野豚は「肉質が柔らかくて甘みが強い」と大好評です。最大の秘訣は豚にストレスを与えないよう、肥育舎にはコンクリートでは無く土を敷き詰めており、自然に近い環境で自由に育っております。この自由な環境こそ、脂肪が筋繊維に入り込み良質な大張野豚を育てているのです。

さわやかな笑顔の中にも力強い信念をお持ちの工藤太一さん。これからも応援してま～す。
頑張って下さい！



新会員の紹介

・ 株式会社 秋田市雄和椿川字 空港ターミナルビル 49号室	・ 佐々木緑化(造園業) 秋田市河辺島字本町 85号	・ ニュートラル(機械設計) 秋田市雄和新波字竹の花 18-3階	・ 地球屋太田亭(飲食業) 秋田市東通仲町2-16号 志さん(特別会員)
新しく商工会の会員になられた方々です。 どうぞ宜しくお願いします。			

商工会の取り組みご紹介(1月~5月)

「新春のつどい(会員交流会)」

平成26年の商工会合併10周年のプレイベントとして、1月12日（土）プラザクリプトンを会場に、会員や家族、従業員、ご来賓等約80人が参集し、地域経済の活性化と経営基盤の確立・発展を誓いました。

木村会長はあいさつで「地域経済の活性化を目指すべく『会員のための商工会』を基本理念に掲げ、徹底した巡回訪問を行い、国・県・市の施策普及や経営支援を重点的に実行していく。経営に関する厳選した手段と支援を展開していくほか、農商工連携や観光・物産振興、あるいは芸術村構想に関する事業も進めていく」と述べました。

また、笑いで明るい1年間となるよう、落語家桂三若氏をお招きし講習会を開催しました。



会場が笑いに包まれた桂三若さんの講演



盛大に実施された縦勢10名による鏡開き

第2回「地域振興専門委員会」

第2回目の「地域振興専門委員会」が、2月22日（金）商工会館で開催されました。協議事項は以下のとおりです。

(案件) 平成25年度「企画提案型事業」について
【主な意見】

- ・バリコロ焼きは、空港内飲食店や教養大の学食でメニュー化できないか。
- ・多くの飲食店にバリコロメニューを開発してもらい、河辺雄和に来たら「バリコロ焼きが食べられる」という認知度向上につなげたい。
- ・当地域内に多くの芸術家がいることに驚いた。その芸術家の方々と連携し地域の良さをPRし誘客に結びつけたい。
- ・当地域内の空き家、空き店舗はどんどん多くなっている。課題解決につながるように協力したい。
- ・アーティストから空き店舗等を利活用してもらえば地域が活性化する。
- ・地域内アーティストの作品を一堂に展示することは地元住民や域外の方へのPRとして魅力がある。
- ・来年度は国民文化祭が開催されるため「芸術のまち」としてPRするにはタイミングが良い。

※今後の委員会では地域関係者や専門家等を招聘し、各種意見を伺うこととしたしました。



熱心に協議する委員の皆さん

商工会の新職員紹介

平成25年4月1日付で職員の異動がありました。どうぞご支援下さいますようお願いします。



“地元出身の強みを活かして全力で頑張ります。宜しくお願いします”

岡部 亨主査
(経営指導員)

菊地功経営課長は、湖東3町商工会へ異動いたしました。大変お世話になりました。

求人コーディネーターが継続配置

平成25年3月25日付で河辺雄和商工会嘱託職員として、新たに求人コーディネーターが配置されました。



佐々木 茂
求人コーディネーター (元河辺雄和商工会経営指導員)

募集中!



商工会員・青年部員・女性部員

～商工会へ仲間入りしませんか?～

商工会の事業内容や、各種支援制度等についてご説明にお伺い致します。お気軽にご連絡下さい。

お知らせ!

**商工会は
夏季軽装(クールビズ)実施中です。**